



2024. 3

vol:29

ネットワーク Net Work 通信

熊本県認定農業者連絡会議 (事務局)熊本市中央区水前寺 6 丁目 18-1 (県庁行政棟本館)(一社)熊本県農業会議内 TEL(096)384-3333・FAX(096)385-1468

■…………令和5年度(2023年度)の活動報告…………■

1 令和5年度通常総会及び第1回熊本県農業経営改善支援セミナー (令和5年8月4日)

熊本市「ホテル熊本テルサ」で開催した令和5年度(2023年度)通常総会には、会員及び関係機関等の担当者約115人が出席し、令和4年度活動実績報告や令和5年度事業計画等の承認、「認定農業者等担い手支援施策の充実・強化に向けた要請書(案)」等を提案し、可決されました。

また、引き続き開催した「第1回熊本県経営改善支援セミナー」(共催:くまもと農業経営継承支援センター、くまもと農業経営相談所 外)では、一般社団法人全国農業会議所経営・人材対策部長 黒谷 伸氏より「外国人技能実習制度・特定技能制度の見直しについて」として情勢報告をいただきました。また、宇土市走潟町の農業法人「有限会社重元園芸」会長 重元 茂氏から「親子間の経営継承について」～私の経営継承実例とポイント～をテーマに、自らの経営継承のポイントや苦労した事などに基づくお話をいただき、多くの経営者にとって大変参考となる講演になりました。



西原会長挨拶



総会議案審議



全国農業会議所 経営・人材対策部長 黒谷 伸氏



有限会社重元園芸会長 重元 茂氏

2 熊本県農林水産部との意見交換会（令和5年8月17日）

熊本県認定農業者連絡会議と県農林水産部との意見交換会を熊本県防災センターで開催しました。同交換会では「認定農業者等担い手支援施策の充実・強化に向けた要請書」を西原会長から熊本県農林水産部 千田 真寿部長へ要請した後、「くまもと農業の新たな展開方向について」をテーマに活発な意見交換を行いました。



西原会長から千田部長へ要請書提出



意見交換会

3 九州農政局等関係機関との意見交換会（令和5年11月27日）

熊本県認定農業者連絡会議と九州農政局、日本政策金融公庫、熊本県農業経営・就農支援センターとの意見交換会を熊本県地方合同庁舎A棟講堂で開催しました。同交換会では、大保理事（玉名市）、中山理事（宇土市）より自身の取組みについて発言後、「くまもと農業の新たな展開方向について」をテーマに活発な意見交換が行われました。



西原会長挨拶



九州農政局 北林局長挨拶



意見提言する理事



意見提言する理事

4 関係機関への要請書提出(令和5年9月1日)

総会で採択された「認定農業者等担い手支援施策の充実・強化に向けた要請書」について九州農政局、日本政策金融公庫、熊本県農業協同組合中央会、熊本県経済農業協同組合連合会、農林中央金庫へ要請するとともに、その実現に向けて意見交換を行いました。



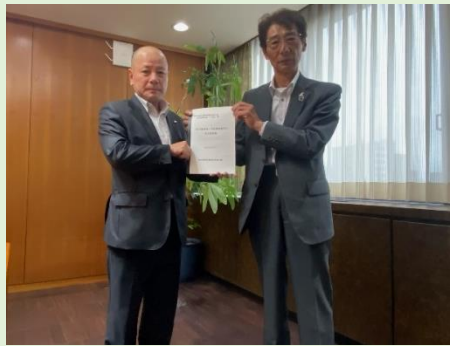
九州農政局



日本政策金融公庫 熊本支店



熊本県農業協同組合中央会



熊本県経済農業協同組合連合会



農林中央金庫 熊本支店

● 認定農業者等担い手支援施策の充実・強化に向けた要請書 ●

認定農業者等担い手支援施策の

充実・強化に向けた要請書

令和5年8月

熊本県認定農業者連絡会議

○要請内容

- 1 「認定農業者」の明確な位置づけについて
- 2 「認定農業者」の経営力向上等に向けた支援策の充実・強化について
- 3 適正な価格形成と価格転嫁ができる仕組みについて
- 4 農地の確保と有効利用について
- 5 認定農業者協議会組織の活動支援について

5 令和5年度「九州農業担い手サミットinふくおか」への参加

(令和5年10月31日～11月1日)

令和5年10月31日、福岡市内のホテルで「九州農業担い手サミットinふくおか」が開催されました。「九州から「稼げる農業・持続可能な農業」の実現！」をテーマに280人(熊本県より48人)が参加され、コロナ禍前と同規模での開催となりました。

全体会では「儲かる農業の向こう側にあるもの」をテーマに株式会社農業経営支援センター代表半田正樹氏、「担い手の育成・確保について」をテーマに農林水産省経営局経営政策課経営専門官原田隆志氏がそれぞれ講演されました。

講演後は株式会社グラノ24K代表取締役小役丸秀一氏、ベジハート株式会社代表取締役伊藤賢一郎氏、株式会社フルトリエ代表取締役中村美沙氏、講演された半田正樹氏、原田隆志氏によるパネルディスカッションがあり、活発なパネルトークで盛り上がりしました。

また、「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受賞した熊本県認定農業者連絡会議相談役豊田スイ子氏へ全国認定農業者協議会水崎会長より感謝状が贈呈されました。

翌日の11月1日は3つのコースに分かれた現地視察が行われました。



福岡県認定農業者組織連絡協議会 藤原会長



豊田相談役へ感謝状贈呈



(株)農業経営支援センター 半田氏



農林水産省経営局 原田氏



パネルディスカッション



現地視察

6 第25回全国農業担い手サミット(令和6年2月28日)

「第25回全国農業担い手サミット」が東京都で開催され、熊本県から36人が参加しました(会場:イイノホール)。

このサミットは、全国の意欲ある農業の担い手が一堂に会し、相互研さん、交流を通じて農業経営の現状や課題についての認識を深め、自らの経営改善と地域農業・農村の発展を目指すことを目的に、平成10年から開催されており、東京では初めて開催されました。

令和5年度(2023年度)全国優良経営体表彰については、働き方改革部門で益城町の「株式会社みっちゃん工房」が農林水産大臣賞を受賞されました。

シンポジウムでは「日本農業の未来図 ～認定農業者に期待すること～」をテーマに農林水産省、農業者、消費者代表によるパネルディスカッションが行われました。

また、主催者の全国認定農業者協議会で副会長を務める熊本県認定農業者連絡会議西原会長、工藤女性部長がサミット宣言を行いました。



農林水産大臣挨拶



主催者挨拶



農林水産大臣賞授与



パネルディスカッション



サミット宣言(西原会長、工藤副会長兼女性部長)



次期開催県(佐賀県)挨拶

7 豊田スイ子氏「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」

(令和5年6月27日)

熊本県認定農業者連絡会議相談役(前副会長兼女性部長)豊田スイ子氏が令和5年度「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を岸田首相より首相官邸で授与されました。

この表彰は、各分野で男女共同参画の推進に貢献してきた者などの功績を称えるもので、農業関係では数少ない受賞です。

長年にわたり女性リーダーとして地域を牽引し、令和2年度に全国認定農業者協議会の女性部設立と初代女性部長に就任し、女性農業者の社会参画と活躍できる環境づくりへの貢献が評価されました。



参加者を代表して賞状を授与される豊田相談役



集合写真(前列左から3人目が豊田氏)

8 熊本県認定農業者連絡会議女性部研修会(令和6年2月14~15日)

女性の農業経営への積極的な参画の推進と女性農業者間のネットワークを構築することを目的に大分県宇佐市等での研修会を開催し、17人が参加しました。

研修会では三和酒類にて三和酒類、生産農家、宇佐市等による原料用麦生産連携に関する取組み紹介や工場見学、大分県認定農業者組織連絡協議会会長で麦生産者でもある「久保田ファーム」代表取締役 久保田昭廣氏からその取組みについて聞きました。

また、宇佐市内の大規模に基盤整備がされたほ場や、久保田ファーム等の現地視察を行いました。



事例発表を聞く参加者



工場見学



ほ場視察



久保田ファーム施設見学

9 2024年農政セミナー並びに新春賀詞交歓会(令和6年1月15日)

令和6年1月15日にホテル熊本テルサで「2024年農政セミナー並びに新春賀詞交換会」を(一社)熊本県農業会議と共催で開催しました。

同セミナーは、認定農業者協議会等の役職員及び農業委員、関係者が一堂に会して、2024年の日本農業の展望と担い手が目指す方向性等について知見を広めるために開催したものです。

「2024年 農業・担い手の行方と展望」と題し農業を取り巻く政策課題・経営課題や農業者の自己革新、認定農業者の過去、現在、未来について国立大学法人岩手大学農学部准教授 木下幸雄氏に講演をいただきました。

セミナー終了後は、新春賀詞交歓会を開き、県産農産物のPRを目的に、当連絡会議の役員等が生産・販売している農産物等を参加者へ抽選により配付しました。

2024年農政セミナー



(一社)熊本県農業会議 福原会長挨拶



県農林水産部 千田部長来賓挨拶



農政セミナー



岩手大学農学部 木下准教授

新春賀詞交歓会



西原会長挨拶



賀詞交歓会

10 社会貢献活動

物価高騰等により、経済的困窮と精神的負担の深刻化が懸念される中、ひとり親家庭及び子ども食堂の支援にあたっている「社会福祉法人 熊本県ひとり親家庭福祉協議会」に対し、会員が生産する農産・加工品等の支援物資等を提供する「社会貢献活動」を行いました。今年も多くの方に賛同いただき、下記の通り提供いたしました。

この社会貢献活動については、令和3年度より3回目となり、令和3年度は県内の大学に通う学生等を中心に支援し、令和4年度は県内ひとり親家庭、本年度は子ども食堂を対象に加え支援を実施しました。

令和5年12月26日に贈呈式を行い、西原会長から熊本県ひとり親家庭福祉協議会の菊住会長へ目録を贈呈し、工藤副会長兼女性部長から中原局長へ物資の贈呈をさせていただきました。



全体写真



菊住会長から御礼の挨拶



西原会長から菊住会長へ目録贈呈



工藤女性部長から中原事務局長へ物資贈呈

○贈呈した物資概要(この他加工品等含め約30品目贈呈)

品目	合計	単位
精米	2,034	kg
玄米	490	kg
もち米	165	kg
甘藷(サツマイモ)	125	kg
カボチャ	50	kg

品目	合計	単位
大根	10	本
ブロッコリー	20	kg
ミカン	23	kg
冷凍バター	10	個
ロングライフ牛乳	44	ケース

社会貢献活動に多大なご協力をいただきました会員及び市町村事務局の皆様にご礼申し上げます。